

令和6年3月発行

第4回&第5回 実行委員会便り

 目黒区立五本木小学校



もくじ

PTA会長より
- 1

校長・副校長・
児童館より
- 2

各委員会より
- 3

運営より
- 4

今年度の年間活動
- 5~7

PTA会長より

文：若野 恭子

先生方 職員の皆様 保護者の皆様

今年度もPTAにたくさんのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。そして6年生の保護者の皆様、お子さまのご卒業おめでとうございます！

さて、今年度PTAでは、皆様にご協力いただきながら改革案づくりに取り組んできました。その中で活動の取捨選択については迷うこともありました。というのも、どの活動も子どもたちのためにならないものは見当たりませんし、そこに優劣も無さそうです。

反対に、どの活動もやらなければ子どもたちの安心安全な生活が大きく脅かされるかという、これもそうでもないように思えるのです。何をどのくらい活動するのが「ちょうど良い」のか、答えは見つかりません。

でも、参加する人が「子どもたちのためにやらねば」ではなく、「子どもたちのためにやってみようかな」「これならできるよ」というスタンスで関わられたら、ひょっとしたらそれが「ちょうど良い」に近づいて行くのではないのでしょうか。楽しむ余裕も出てきそうです。

(そういえば子育ても、ねば、べき、が多くなると苦しくなってきますよね。似ています。)

新年度は、そんな気軽な気持ちで参加できる場になればいいな、と思っています。とはいえ、よくわからないと「やってみよう」も生まれにくいと思うので、こんな活動があるよ、ということはできるだけ紹介していきたいと思います。

今後ともどうぞよろしく願いいたします！

校長より

文：若林 研司先生

3月に入りました。オンラインで実施する実行委員会に参加できず申し訳ございませんでした。実行委員会もラストになりました。皆様1年間、お疲れ様でした。

22日はいよいよ卒業式です。コロナ感染防止の対応がなくなり、保護者・地域の皆様、及び教職員等すべてのメンバーで、6年生を送り出すことができそうです。子どもたちに卒業の喜びを味わわせ、中学校への進学と希望の心構えをもたせるよう指導を深めていきます。

25日は修了式です。子どもたちがこの1年間の成長した自分の姿を振り返り、次年度への意欲付けができればと思っています。

1年間、本校の学校教育にご理解ご支援を感謝いたします。令和6年度もよろしくお願い申し上げます。

副校長より

文：松葉 久嗣先生

時が過ぎるのは早いもので、あとわずかです令和5年度の一年間が終わります。今年度、PTA活動にご尽力いただきました皆様には、子どもたちや学校のためにお時間をつくっていただき、本当に感謝しております。PTA活動に携わっていただき、少しでも得るものがありましたら幸いです。

現在、次年度に向けての教育課程の最終確認の段階です。主な行事予定につきましては、先日Home & Schoolで配信させていただいた通りです。ご確認のほど、よろしくお願いいたします。

今年度、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。



五本木住区センター児童館・学童保育クラブより

児童館では、3月3日(日)に6年生卒業おめでとう企画「6年生スペシャル！」を実施しました。

「受験が落ち着いてみんなが参加できる日程にしたい」ということで3月に実施することになり、当日に向けて、事前のPR、ポスター貼りなども6年生に協力してもらいながら一緒に準備をしてきました。当日は、ドッジボールやゾンビで遊び、ランチをみんなで一緒に食べて楽しみました。児童館は、18歳まで利用できる施設なので、中学生になっても引き続き児童館を利用してもらいたいと思っています。

4月から新しい1年生を迎えるにあたり、「ようこそ1年生歓迎会」を4月17日(水)に行ないます。「ようこそ1年生歓迎会」では、新2年生以上にスタッフを募り、新1年生を歓迎する準備をスタッフ会議やリハーサルを通して一緒に進めていきます。新1年生に児童館がどんな場所かを知ってもらい、楽しいなと思ってもらえるきっかけづくりとして、遊びの発表を踏まえた児童館の部屋紹介や館内オリエンテーリング等をする予定です。上級生としての自覚を持ち、活躍できる場となれば良いなと考えています。

学童保育クラブでは、3月9日に「進級お楽しみ会」を開催しました。子どもたちと保護者が一緒に進級をお祝いし、子どもたち一人ひとりが思い出やこれからの目標を発表したり、親子で綱引きなどをしたりして遊んだりしました。これからお別れ遠足など1年間のまとめをしていくと同時に、新入生を迎える準備も始めました。

今年度も児童館・学童保育事業へのご理解、ご協力をいただきありがとうございました。次年度も子どもたちや保護者の皆さん、地域の方と一緒に魅力ある児童館・学童保育運営を行っていきたく思います。引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

各委員会より

学年

【10～3月の活動報告】

- ◇10月
ベルマーク回収、ベルマーク集計日日程決定
- ◇11月
サポートに連絡、サポート在宅作業にて仕分け
サポート来校作業にて点数計算
- ◇12月
ベルマーク点数の集計作業
インクカートリッジ点数計算
- ◇1月
ベルマーク集計作業
ベルマーク送付、カートリッジ送付

家庭教育学級

【10～3月の活動報告】

- ◇10月
委員打ち合わせ
学校全体に講座の告知
- ◇11月
副校長先生と打ち合わせ
講座開催(11/19)
目黒区に報告書提出
- ◇12月
決算書、領収書提出
- ◇1月
経費残金振り込み
- ◇2月
PTA宛てに決算書提出
目黒区実施のアンケートに回答
- ◇3月
特になし

広報

【10～1月の活動報告】

- ・ 広報誌次号の業者選定と初期打ち合わせ
- ・ 先生方への質問内容について募集＆投票→決定
- ・ 広報誌発行回数減(年2回→1回)に伴う次期役員数や予算の削減について検討

【2～3月の活動(予定)報告】

- ・ 学区外への広報紙配布停止に伴うお知らせ文の作成と発送
- ・ 先生紹介号の準備(担当決め、学校側への通知、業者との打ち合わせ、撮影スケジュールの調整など)

校外活動

住区運動会では、学校運動会とはひと味違った子どもから大人まで参加できる楽しい時間を過ごしました。また、五本木交差点(26号線道路開通予定地)でのみちあそびも大盛況に終わりました。

【10～3月の活動報告・今後の予定】

- ◇声かけ運動メール配信
- ◇10月5日(木)・11月2日(木)・12月7日(木)・1月11日(木)
行事部 青少年育成部会出席
- ◇10月10日(火)～10月12日(木)
行事部 秋 あいさつ運動
- ◇11月11日(土)
五本木住区運動会開催
- ◇11月25日(土)
みちあそび開催
- ◇2月1日(木)・3月7日(木)
行事部 青少年育成部会出席
- ◇2月3日(土)
行事部 雪あそび開催
- ◇2月26日(月)・3月9日(土)
実行委員会出席
- ◇4月始業式後 1～2日間実施予定
安全部 交通安全指導(旗振り)

役員推薦

【10～3月の活動報告】

- ◇10～1月
 - ・ 推薦アンケート及び添付資料を作成
 - ・ メールにて次年度役員推薦アンケートを全PTAに配布＆集計
- ◇2月
運営役員の報告
- ◇3月
活動なし



運営

「第4回&第5回実行委員会」のご報告

2月26日(月),3月9日(土)に、Zoomで実行委員会を行いました。今回は、来年度のPTA活動における改革案・新制度について話し合いました。

PTAに関するアンケート調査によると、在学中に一度はPTA活動をしなければならない“義務的な”イメージが大多数を占めました。同時に、義務ではなくサークルのように、やりたい人、できる人が可能な範囲でPTAに参加することを望んでいることもわかりました。

そこで、来年度は委員会制度を廃止し、サポーターを募り、ボランティア制度で活動することに決めました。今まで、各委員長がひとりで抱え込んでいた仕事内容を分割し、プロジェクト・イベント単位でサポーターを募集します。また、読み聞かせ、ベルマークなどサークル活動という新しい枠を作りました。

新体制では「続けていきたい」活動と「ボランティアが集まらなければその年度はやらない」活動に分けることによって、現行よりも人員も大幅に減らすことができます。「続けていきたい」活動には自転車安全教室、夏まつり、住区運動会、ゆきあそび、広報誌『先生紹介号』などがあります。どの活動もメインサポーター(活動を取りまとめる人)が必須ですが、これまで以上に学年の枠を超えた仲間づくりができると思います。ぜひ、多くの保護者の方に応募していただけたらと思います。

来年度の第1回目の保護者会の前に新制度に関するガイダンスを行う予定です。イベント内容やサークル活動、募集方法などの詳細についてはその際に詳しくご説明いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

運営の動き

- ◇2/3 雪あそびサポート
- ◇2/29 学校開放運営委員会に出席
- ◇3/7 青少年育成部会に出席
- ◇3/11 ランラン広場運営準備会に出席
- ◇3/14 常任委員会に出席
- ◇3/22 卒業式へのPTA参列(予定)
- ◇クラスボールと図書購入費を学校へ寄贈(予定)



**PTA会費より学校にボールを寄贈させていただきます。
(各クラスに2つずつ)**

また、図書購入費の寄付も予定しております。



今年度の年間活動

学年

◇委員参加について

クラスや学年、他の保護者をよく知るとても良い機会になりました。
Zoom開催が2回ありました。



◇茶話会について

各学年、各クラスで家庭での様子、下校後の過ごし方など、テーマを選定し懇談しました。

◇親睦会費について

各学年、クラスごとに企画を行いました。

文房具詰め合わせ、茶話会でのお茶・お菓子の提供、遠足やクリスマス会でのお菓子代、担任の先生へのお礼となりました。

◇ベルマーク活動について

昨年度引き継ぎ事項のリコーダーからのベルマーク回収を実施し、ウェブベルマークの周知も行いました。

校外活動

今年も青少年育成部会の方々と一緒に、「雪あそび」を実施致しました。800名を超える方々にお越しいただき大盛況に終わりました。

2023年度は、子供たちの安心・安全、そして何より、コロナ渦で実施が数年見送られてきた行事が、今年度はほぼ復活し、中止されることなく実施できた一年となりました。PTAの皆様、サポートして下さった皆様、そしてご参加くださり、一緒に楽しんで下さった皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当に1年ありがとうございました。

広報

【活動内容の精査と提案】

従来の活動内容について、委員間で議論し、時代に合わせて見直すことを決めました。

広報紙の発行回数を年2回から1回に減らすことを提案。実行委員会で認められました。秋に行われた保護者アンケートで、先生紹介号のニーズが高いことが裏付けられ、年1回の発行は続ける方針となりました。

個人情報保護の観点から、配布先も学区内のみ限定することを決めました。配布を停止する学区外関係先にはその旨を理解いただくため、お知らせ文を発送しました。

上記に伴い、来期以降の予算削減（20万→10万）や、委員数の削減（6人→3～5人）を提案しました。

【その他】

次期「先生紹介号」製作準備（質問事項の決定、業者や学校側との打ち合わせ）

PTA室の広報コーナー片付け

地域ブロック研修会など出席

家庭教育学級

・令和5年度は「親子で過ごす時間が心と身体を育む」と題しまして、湘南golden ageアカデミーより草柳尚志先生をお招きし、2023年11月19日に五本木小体育館にて家庭教育講座を実施しました。

・実施方式は対面、保護者を対象とした座学の講座に加え、子供も一緒に参加できる企画をと考え、親子で楽しみながらできる体験型にしました。



役員推薦

◇今年度も昨年度と同様のやり方を用いて、推薦アンケートを実施。お知らせの紙面配布もWEB化し、完全ペーパーレスにて実施しました。

◇委員会組成時、推薦活動に向けて10月に再度対面し、事後は対面での活動はなく、Zoom、LINE等を用いて活動しました。

◇投票率・無回答の扱い・昨年度からの引き継ぎ事項→運営委員の意向により「必須回答」の文言をなくし、強制感のない推薦活動を行ってみた所、投票率は大きく減少しました。再依頼のお知らせはかけましたが、投票率が大きく伸びることはありませんでした。無回答については、再回答依頼はしませんでした。白紙投票は推薦活動上意味がないので推薦の必須項目をつけても、あえて無回答で送付する保護者の数も多かったです。

・昨年度の意見で名簿とアンケートが完全に切り離されているとやりにくいということで、今回は質問から名簿にリンクできるように変更を行いました。他、集計上の名前を記載してもらうように変更しました。内容については、特に変更は行っていません。

・次期役員の連絡共有→今年度は続投の委員の方が多かったため次期役員内部での共有は運営委員経由でまとめてもらいました。

・Home&Schoolの使用→昨年度と違い、Home&Schoolを使用しての通知が可能になり、周知がしやすくなりました。

運営

現状のPTAの義務的、なり手不足、負担感、活動がわかりにくい等の課題に対して、PTAの目的に立ち返った上で、保護者アンケートを行い、その結果をもとに、各活動の少し思い切った取捨選択、また任意参加の活動として運営していくための見直しを行い、改革案を提案させていただきました。

来年度は新たなPTA運営のお試し一年目になります。負担の偏りを減らし、参加しやすくするために、

- ・委員会を解体し、行事・活動ごとに分割
 - ・従来の活動の一部を人数が集まれば実施とする
 - ・サークル活動を募集
- などを試みます。

また、学校生活についてもこれまで以上に先生方と対話しながら理解を深め、引き続き協力していきたいと思っております。

来年度も、子どもたちにつながる活動を一緒に楽しみたいと思っております、どうぞよろしくお願いいたします！



1年間、PTA活動にご協力いただき、ありがとうございました。